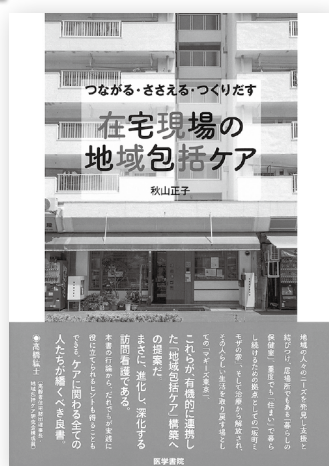


今月の特集関連本 ⑤



つながる・ささえる・つくりだす 在宅現場の地域包括ケア

秋山正子＝著

本体 2,000 円＋税／A5・164 頁／医学書院／2016

小社刊『訪問看護と介護』誌での連載をまとめた、訪問看護師の秋山正子さん（白十字訪問介護ステーション、マギーズ東京センター長）の最新本。『在宅ケアの不思議な力』（2010）、『在宅ケアのつながる力』（2011）、『在宅ケアのはぐくむ力』（2012）も、併せて読みたい。訪問看護師との連携による無限の可能性が見えてくる！

現場の訪問看護師であり、地域包括ケアの先駆者として知られる著者が、日々の実践を積み重ねて地域包括ケアを実現した事例や、そのためにつくった「地域をささえ、つなぐ場所」を、ナラティブなエピソードをとおして紹介する。地域包括ケアシステムのなかで、在宅ケアの最前線にいる実践者が果たす役割がひしひしと伝わる。